

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-133	A-152	14-125
滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門		
題名（原題／訳）		
<p>Anxiety disorders and first alcohol use in the general population. Findings from a nationally representative sample. 一般住民における不安神経症と飲酒開始との関連：オーストラリア国民代表集団の研究</p>		
執筆者		
Birrell L, Newton NC, Teesson M, Tonks Z, Slade T.		
掲載誌		
J Anxiety Disord. 2015 Apr;31:108-13. doi: 10.1016/j.janxdis.2015.02.008.		
キーワード		PMID
不安神経症、飲酒、飲酒開始年齢、青少年		25795078
要 旨		
<p>目的： 不安神経症の罹患年齢が飲酒開始に関連するかを明らかにすること。</p> <p>方法： 2007 年オーストラリアにおける精神衛生と福祉に関する全国調査の参加者に不安神経症罹患年齢および飲酒開始年齢についてインタビューを実施した。飲酒未経験者および飲酒開始後に不安神経症を発症した者を除く 7,544 名を解析対象とした。離散時間生存分析を用いて不安神経症の有無と飲酒開始との関連を検討した。モデルの調整項目として性、年齢層、教育歴、アルコール薬物乱用の家族歴を使用した。</p> <p>結果： 不安神経症の有病者は 528 名。不安神経症を有さない群を基準とした、有する群の飲酒開始オッズ比（調整済み）は 1.27（95%信頼区間: 1.08-1.51）であった。この関連は 13 歳以降で強くみられた。</p> <p>結論： 特に 13 歳以降の不安神経症発症と飲酒開始との関連が示唆された。</p>		